桂坂

20021028
[02・04]
総89号

発行
桂坂
自治連合会
広報編集部

桂坂学区自主防災会
総合自主防災訓練

■ 一一月四日（月・祝日）■

11月4日、恒例の桂坂学区総合自主防災訓練が桂坂小学校のグランドで実施されます。（雨天時は体育館）

8時30分、「京都府南部を震源とする大規模な地震が発生し、各地で火災等の災害が多発している」ことを想定し、「各防災部ごとに一時避難場所に避難し、人員および被害状況を確認したあと9時15分までに桂坂小学校グランドに避難してください」との緊急放送――訓練の開始です。

参加するのは、私たち桂坂自主防災会と各種団体、それに西京区役所、西京消防署、桂坂消防分団です。

訓練内容は、煙中避難の訓練に始まり、消火訓練、救急訓練［止血処置訓練・応急担架作成訓練］、救出用器材の取扱訓練と続き、桂坂消防分団の放水訓練も行われます。

訓練が終わって西京消防署長の講評のあと、給食給水部の「炊き出した」豚汁が参加者全員に振る舞われます。

ところで今年、各防災部では、従来の防災訓練とは異なり、新しい「防災」の試みがなされました。消防署の指導のもとに、ワークショップ形式の防災訓練が行われたのです。（この訓練の模様は、2面に掲載のはなみずき防災部・三宅部長さんの報告をご覧ください）

京都市でも、消防局防災対策室から、「京都の地震と活断層」（平成13年3月）「なぜ？なに？京都の地震――京都の活断層と地下構造」（平成14年3月）が相次いで発表されました。身近に走る活断層の所在や京北町周山付近で発生した地震のゆれの伝わり方などが記されています。

こうした「京都」に関する情報は洛西地域振興室などで得ることができます。

■「京都市自治記念日」表彰■

菊池自治連合会会長
桂坂学区自治連合会
桂坂地区ごみ減量推進会議

10月15日(金)は、京都市の「自治記念日」です。今年、一〇四周年を迎えました。

例年、市ではこの日を記念して、地域にあって行政を支え、安全で魅力あるまちづくりに功労のあった個人と団体が顕彰されます。

今年、桂坂では、「永年勤続市政協力委員表彰」の部で、菊池桂坂自治連合会長が表彰されたほか、「環境共生型都市京都推進特別感謝状」が、「まち美化」部門で桂坂自治連合会に、「循環型社会の推進」部門で「桂坂地域ごみ減量推進会議」（桂坂地域女性会）にそれぞれ贈られました。ご報告いたします。

誕生――ふれあいの里消防福祉ふれあいネットワーク

去る10月18日(金)、ふれあいの里で、合同消防訓練が行われました。

当日、六つの福祉施設で組織される消防互助会と桂坂自主防災会との提携による「ふれあいの里消防福祉ふれあいネットワーク」の結成に伴って実施された訓練です。

ご存知のとおり、ふれあいの里には、高齢者の方もたくさん入所されており、障害をもつ人たちもも療護園、更生園、授産園や西養護学校などで、日常的に生活を営んでおられます。万が一、緊急事態、災害などの発生した時にはこれら福祉施設と私たち地域住民が緊密な協力体制の下で対処していかねばなりません。

そこでこの度、両者の間で、火災や地震が発生した場合、「相互に協力し、その機能を最大限に発揮して人命の安全確保と被害を最小限に防止することをもって公共の福祉に寄与する」ことを目的とした「協定」が結ばれました。

今回は、この「協定」に則って実施された第1回の訓練で、ふれあいの里の各消防互助会事業所のほか、桂坂自主防災会本部、近隣のはなみずき防災部、あかしあ防災部、桂坂消防分団などが参加しました。

「安全、安心のまち・桂坂」を目指して毎年、防災訓練や防災研修を行っている、私たち地域住民にとっては、災害の時に、高齢者や自力で避難するのが困難な人たちの人命の安全確保に努めること、これは最重要課題であるといえるのではないでしょうか。

桂坂 秋の統一
ふれあいクリーンデー

11月17日（日）

みなさん、17日の「統一ふれあいクリーンデー」には、ご一緒に草引きに一汗かきましょう。

実は「統一ふれあい」と銘打たれたのは、一九九八年の第1回からのことで、新しい開発の土地にあっては「親睦」こそが「まちづくり」の基本だと考えられていたからでしょう。

日頃のお付き合いの中でまた、まちを綺麗にするこうした作業の中で、顔馴染みになり、情報を交換し集めておくことは、阪神大震災のような「いざ」というとき、消火・安否の確認・救出などに大きな力となるようです。

私たちの住む街です。維持も管理も役所任せにしているだけではよくなりません。自らの手でその安全と美しさを維持しようとする不断の努力も大切です。

皆さん、行楽日和に恵まれるでしょう。しかし一日ふれあいの活動に一汗かいてみませんか。

消火栓点検を実施して

桂坂消防分団
団長　安井　義夫

みなさん、桂坂学区内で消火栓は何箇所あると思いますか。

約六五〇箇所あります。これらの消火栓は、災害時にはすぐに使用できなければなりません。それだけに日頃の点検など、管理が必要です。

桂坂分団では、昨年から計画的に消火栓の点検を実施しています。最近では、9月29日に実施しました。

点検内容は次の四点――

① 消火栓の蓋が正常に開けられるか。

② 消火栓バブル・給水口が土砂で埋まってはいないか。

③ バブルの開閉が正常にできるか。

④ 給水口から水が正常に出るかどうか。

点検の結果、約一〇箇所の消火栓バブル・給水口が土砂で埋もれかかっているような不具合の状態にありましたが、すべて正常な状態に戻しました。

この消火栓の点検を行う中で強い危惧を抱かせたのは、消火栓の真上や直ぐそばに駐車した車のあったことです。これでは火災発生時に消火栓は使用できず、全く役に立ちません。該当の車の持主に「消火栓の使用できない駐車はしないでください」と訴えて、車を移動してもらいました。

昨年、桂坂で住宅火災がありました。その時、消防車が近くの消火栓を使おうとしましたが、消火栓の上に車が停められていて使用できず、やむを得ず他の消火栓を使って消火を行わざるをえなかったのですが、もし、近くの消火栓が使えていたならば、小さな火事で済んだかもしれません。

消火栓と消防用防火水槽の半径5m以内は駐車禁止区域です。ここでの「違法駐車」「迷惑駐車」は、災害時に被害をさらに助長するばかりでなく、拡大につながります。

消火栓・防火水槽の上やそばには絶対、駐車しないようお願いいたします。

野鳥遊園フェスタ

11月9日(土)
10：00~15：00

先日、各戸に配布された野鳥遊園からの「案内」のように、当日、遊園内で羽数多くの催しがあり、私たちを楽しませてくれそうです。――とれとれ野菜とフラワー青空市、親子ガーデニング教室、木彫の小鳥づくりや巣箱・手づくり玩具工房、そして、フルート演奏に、軽食・飲み物、お茶席コーナー。

どうぞ皆様、お誘い合わせの上、この催しにご参加ください。

この野鳥遊園は、自然と人・街が共生する環境保全のシンボル的施設として設置された経緯があることから、その運営には地元との協力関係を保つ必要もあって、当日、「桂坂野鳥遊園地元協議会」も設立されます。

また、会場では「野鳥遊園友の会」への入会受付も行われます。

年会費は
個人一口　一〇〇〇円
終身会費は
個人一口　一〇〇〇〇円

日文研の一般公開

日時　11月12日(火) 10:00~16:30

- 施設公開――講堂・図書室・他
- 講演会――「学問を楽しむ」
  山折哲雄「日文研」所長
  15:00~16:30
- 日文研所蔵資料の展示
- 所内案内　Ⅰ.10:05~　Ⅱ.14:05~

桂坂地域女性会

作品展と手作りバザー

日時　11月7日(木) 8日(金)
午前10時～午後3時30分
場所　「中信」桂坂支店2階ホール

会員相互の親睦と地域の皆様との交流を目的としています。皆様、多数のご来場をお待ち申し上げます。

はなみずき自主防災部の ワークショップ

はなみずき自治会長
三宅 信一

●平成14年9月8日(日)
午後6時～7時15分
●コミュニティホール
●内容
① 今、大きな地震の兆し
② 「いざっ」というときの備えについて（参加者により話し合います）
③ 身近な地域の防災活動計画って何？

西京消防署谷口係長の指導のもと、右記の日程・内容にて「はなみずき」自治会主催の自主防災のワークショップを開催いたしました。

当日は西京消防署より五名の指導官、桂坂消防分団より二名の団員、さらにロイヤルマンション管理組合より理事長以下五名の理事の方々と、当はなみずき自治会班長の面々にて充実した指導を受けることができました。

① 「今、大きな地震の兆し」――阪神・淡路大震災のビデオを見ながら、京都市、特に西京区における地震の活動について、具体的に説明を受けました。例えば、桂坂を取り巻く活断層の地図をカラーにて、樫原断層、西山断層、亀岡断層の位置を確認。長い地球の歴史の中で、ここ数百年の間に、特に京都に大きな地震が到来する可能性は大変高く、過去の実例を踏まえての説明は真に迫るものがありました。

② 「いざっーという時の備えについて」――テーマ「黄金の八時間を考える」すなわち、地震後八時間以内の早期活動が生死を分かつキーワードという意味を三～四人のグループに分かれ、「地震発生と同時に気を失ったが、気がつけば無事であった。その時点からの行動は？」について話し合いました。

やはり家族の安否が一番気がかりですね。さらにマンションですから避難通路の確認も重要なことです。しかし、安全が確認できないまま外に飛び出すことは大変危険と教わりました。さらに地域の避難指定場所桂坂小学校には遠く、声をかけ合っていくつかの小グループでの移動が賢明とのことです。マンション内の緊急連絡網、センターから住民の方々に、拡声器のようなもので緊急を伝える手段も今後の改修事業の一つの課題と知りました。

③ 「身近な地域の防災活動計画って何？」――管理組合の理事長以下理事の方々と「はなみずき」自治会との防災に関する協定について、西京消防署の谷口係長にも議論に加わっていただきました。

当はなみずき自治会は、ロイヤルマンションの住民で構成されているものの、総世帯数二七三世帯に対して、一八五世帯の加入（加入率六七％）しかありません。また、マンション内に備えてある消火機器は管理組合の管理下にあります。そこで、今までの防災協定を改め、今後はこのようなワークショップも含め、防災訓練も管理組合が積極的に主催していき、自治会は協賛していくように致します。そうすれば、住民全員が防災に関して参加できるようになります。

このように、今回のワークショップは、「はなみずき」自治会にも、ロイヤルマンション管理組合、ひいては住民全員にプラスになるように推し進められたことに、関係各位には、ここに厚く御礼申し上げます。

今後とも桂坂地区の防災・消防について、皆様の参加型協力をよろしくお願い申し上げます。

夏祭り感想

さくら自治会会長
佐藤俊也

炎天下の8月17日午後1時、誰も予想しなかった長蛇の列の中、バザー開始と共に我々さくら自治会の夏祭りがスタートしました。そして、全役員の期待と不安をよそに、終了時間の夜8時まで、来場者は途切れる事なく延々と続き、興奮のうちに無事夏祭りを終える事が出来ました。

皆さん初めまして、さくら自治会会長の佐藤です。

当自治会は、皆さんもご存知のように、桂坂の東に位置し、京都市街を一望できる素晴らしい環境の中にあります。また、来年4月以降は、一部の京大キャンパスと共有しての新しい生活も始まります。このような状況下で、今年の夏祭りは地域一体型を目標に、役員全員が力を合わせて、過去の行事によりいっそうの企画を盛り込み、全員一丸となって実施致しました。

ここ数年、御陵公園を中心に行って来ました夏祭りを、今年は2月に竣工しました真新しい自治会館を使用しての初めての試みでした。昼と夜の二部制に分けて各役員で各々の役割分担を決め、個々の催物の特徴を最大限に出し切った、思い出に残る行事になった事は言うまでもありません。そして何より、周辺住民の方々のご理解とご協力、本番数秒前まで準備して戴いた関係者の皆さんの一人一人の努力の結果である事も忘れてはいけません。

最後に、自治会館前通行止めにあたりご協力戴きました、もみのき・にれのきの両自治会の皆様に、この場をお借りしまして御礼申し上げます。また、多数ご参加下さいました、あすなろ自治会の皆様本当にありがとうございました。

今振り返りますと、感謝感謝、感謝の一言に尽きる思いで一杯です。そして目標であった地域一体型の夏祭りが出来たことに、また改めて切に感謝申し上げる次第です。

桂坂学区民体育祭 御礼

桂坂体育振興会会長　布本和久
役員一同

一葉落ちて天下の秋を知るとやら、素敵な秋景色となりました。

桂坂の皆様がた益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、第12回桂坂学区民体育祭はスポーツ日和に恵まれ、また、皆様のご参加ご協力を得て、盛大のうちに終了できました。本当に有難うございました。

特に今回、私ども体育振興会の永年の懸案事項でありました体育祭の開催資金につきまして、各自治会の皆様のご理解とご配慮を得て、助成金を頂戴いたしました。初めてのことであり大変意義深い体育祭となりました。有難うございました。今後ともよろしくご支援賜りますようお願い申し上げます。

お蔭様で、子供さんからお父さん、お母さん、そして、おじいちゃん、おばあちゃんまで、多くの世代の方々が一堂に会して楽しく過ごされ、家族の絆（きづな）を確かめられるとともに、ご近所の皆様がた同士コミュニケーションを図って更に誼み（よしみ）を深められたことと思います。私ども役員一同、皆様がたのあの喜んでいただけた、素晴らしい笑顔を拝見し、安堵いたしております。

今後とも体育振興会は、スポーツを通じ、地域の皆様の親睦に寄与することができるよう、そしてまた、地域の更なる発展のために事業を進めてまいります。皆様のご参加をお待ちしております。

最後になりましたが、この体育祭の原動力ともなる貴重な協賛金およびお祝金を頂戴しました皆様がたに厚く御礼を申し上げますとともに、選手集めにご尽力頂いた各自治会の体育委員の皆様、そしてお手伝い頂きました各種団体の皆様がた、そして今回、助成金を捻出して頂きました各自治会の会長様はじめ役員の皆様がたに、この紙面をお借りして、厚く御礼申し上げます。

有難うございました。

■

好天に恵まれた今年の学区民体育祭も、しらかば自治会の総合優勝で幕を閉じました。

結果の報告　［自治会は省略］

■ **総合成績**

優　勝　しらかば
準優勝　にれのき
3　位　くすのき

■ **綱引き**

1位　しらかば
2位　にれのき
3位　もみのき

■ **玉入れ**

1位　にれのき（41個）
2位　しらかば（34個）
3位　くすのき（30個）

■ **大縄跳び**

1位　しらかば（52回）
2位　くすのき（45回）
3位　さくら（37回）

■ **リレー**

●小学生［女子］
1位　ぽぷら
2位　あかしあ
3位　つばき
●小学生［男子］
1位　はなみずき
2位　にれのき
3位　つばき
●一般
1位　さつき
2位　にれのき
3位　ひいらぎ

■ **マラソン**

小学5年～40歳未満（男）
1位　吉田　瑛（あかしあ）
2位　井上雄大（けやき）
3位　後藤拓也（ひいらぎ）
小学5年～40歳未満（女）
1位　進藤沙紀（ぽぷら）
2位　有賀恵弥（もみのき）
3位　尾内理夏（さつき）
40歳以上（男）
1位　河原義明（しらかば）
2位　塚田佳孝（しらかば）
3位　牧原正美（はなみずき）
40歳以上（女）
1位　吉岡ひと美（くすのき）
2位　森　紀子（しらかば）
3位　柳原哲子（くすのき）

大枝中学校 ふれあい ガーデニング

10月19日に行われた前回の「ガーデニング教室」にひき続き、その実習を兼ねて大枝中学の花壇で「花壇づくり」が行われます。

開校時に設けられた四つの既設の花壇は、いずれも土壌が悪くなり、植物がうまく育たないそうです。

その花壇を活性化させて生徒さんに「学校生活に潤いを！」、それには「豊かな心を育むことのできる学校園づくりを！」というPTAの皆さんの試みです。

ぜひ皆さんのご協力を。

『桂坂』八八号の訂正

体育振興会関係の記事の中で、大きな誤りをしでかしました。

Ⅰ：西京女子ソフトボール大会に出場し宣誓されたキャプテン薗部さんのお名前は「和栄」さんの誤りでした。

Ⅱ：タイトル中の「自治会対抗ソフトボール大会」も「バレーボール大会」の間違いでした。

薗部さん、船越さんら体振関係の皆さんには大変ご迷惑をおかけしました。

ここに訂正してお詫び申し上げます。

広報編集部